

Title: 「思い出だけ捨てればいいじゃない。」



太谷 可奈子  
154センチ、45キ  
ロ、A型、おうし  
座。  
すきなものは、アジ  
ア・インド・家族・  
ネコ・カレー・すし  
です。

● 最近のエントリー

- 📅 クアラ Lumpur!!  
(2006.05.19)
- 📅 捨てられるわけじゃない。  
(2006.05.17)
- 📅 Thai バンコクとぼしチェン  
ライ  
(2006.05.03)
- 📅 birthday  
(2006.05.03)

● アーカイブ

- 📅 2011年12月
- 📅 2011年02月
- 📅 2010年02月
- 📅 2010年01月
- 📅 2009年09月
- 📅 2009年07月
- 📅 2009年05月
- 📅 2009年04月
- 📅 2008年11月
- 📅 2008年10月
- 📅 2008年09月
- 📅 2008年05月
- 📅 2008年01月
- 📅 2007年12月
- 📅 2007年11月
- 📅 2007年10月
- 📅 2007年09月
- 📅 2007年08月
- 📅 2007年07月
- 📅 2007年06月
- 📅 2007年04月
- 📅 2007年03月
- 📅 2007年01月
- 📅 2006年12月
- 📅 2006年11月
- 📅 2006年10月
- 📅 2006年09月
- 📅 2006年08月
- 📅 2006年07月
- 📅 2006年06月
- 📅 2006年05月
- 📅 2006年04月
- 📅 2006年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年05月 アーカイブ

06.05.19

クアラ Lumpur!!

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

母が会いに来てくれました。  
心配かけてたんだな、と改めて思いました。  
なので一緒に動物園に行ってみました。



南国植物はおもしろいのです。



とってもへんな顔



さびしげな横顔



全体的に柵が低くて動物が出てきそうで終始ドキドキでした。  
暑かったけど素敵な一日。  
お母さん、ありがとね！

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.05.19 | [パーマリンク](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。](#) > 2006年05月 アーカイブ

06.05.17

## 捨てるわけじゃない。

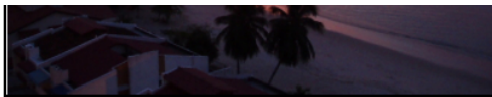
[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

タイから寝台列車に乗ってマレーシアへ移動した。  
流れてゆく景色とともに思い出されるのは、この旅で出逢い、私に「Good Luck!」という言葉  
をかけてくれた人たち。  
私はこれからも旅を続けて色々なものを見てゆくけれど、彼らは違う。  
せめて、彼らの住む場所からも、私がうっとりした空の色と同じ色が見えていたらいいな。





カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.05.17 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トランプバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年05月 アーカイブ](#)

06.05.03

## Thai バンコクとばしチェンライ

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

中島さんとチェンライへ来た。国境に近い町。  
小さな町だけど、バーがたくさんあったり、毎晩ナイトバザールがあったり、オカマがたくさんいたり、楽しい町だ。  
昨日、少数民族を訪ねるツアーに参加してみた。  
私となかしーと、同じゲストハウスに泊まっているエリさん（日本人）、そしてオーストラリア人のおじさんマイケル。  
リス族、ヤオ族、アカ族、そして！！  
Long Neckと呼ばれる首長族！！  
テレビで見ていた首長族に実際にお目にかかれる日がくるとは。  
人生ってほんとに何が起るかわからない。  
首輪と同じ素材でできたブレスレットを購入。



首輪を持たせてもらったけど、ほんっっつとに重いんだこれが！！  
彼女たちの肩はアザだらけなんですよ。

そして悲劇は起こった。  
ガイドのアディーに連れていかれた御茶屋さんでね、、、



こいつを食われました。  
私が今までの人生で食べたなかでいちばんきもい明らか！！  
虫は食べるまいと思っていたのに。  
世の中には断れない雰囲気でもんが存在するんです。  
その瞬間は残念ながら、短時間に二回訪れ、2匹食べました。  
炒めてんだか揚げてあんだかわからないけど一応カリカリだから  
触感はきもくないけど、  
でも、  
これは、  
ねえ。。。。  
ピーマンでさえも要なものとして拒んできた私にこんなもん食べさせるなんて、  
アディー、今度会ったらおぼえてろよ。

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.05.03 | [パーマリンク](#) | [コメント\(5\)](#) | [トランプバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年05月 アーカイブ](#)

## birthday

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)



カンボジア写真展班の孤児院での写真展を見に行きました。  
子ども達は皆明るく、いい子ばかりでした。  
あまりの人懐こさに、子どもが苦手な私も本気で遊んじゃいました。  
この日私は22歳を迎えました。  
こういう誕生日を迎える日がくるとは、今まで考えたこともありませんでした。





夜、ごはんを食べに行こうとしたら五十嵐先生の部屋に呼ばれ、入ってみると、  
電気が消えていて、床には色とりどりの風船が敷き詰められ、みんながいて、、、  
サプライズパーティー!!!  
みんながバースデーソングを歌ってくれて、奥にはギター形のケーキ（特注!!）と花束  
が。  
感激。  
ほんとに嬉しかったです。



最高の誕生日  
みんなありがとう

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.05.03 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)